

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	展示事業			事業番号	008-063
担当部署名	文化観光	局	博物館	部	学芸 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進			
			有	取組の方向性	①堺の歴史文化資源を活用した滞在、消費拡大促進						
		寄与するKPI	有・無	指標名	延べ宿泊者数						
			有	現状値	1,031,854人(2018年)	目標値	1,400,000人(2025年度)				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も		ターゲット	8.9			
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信						
寄与するKPI		有・無	指標名	—							
		無	現状値	—		目標値	—				

2	関連計画									
3	事業開始年度	昭和 55 年度			点検年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	博物館法・文化財保護法								

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関									
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民及び本市への来訪者						対象数	単位		
								1,111,000	人		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	常設展示による堺の通史や多様なテーマによる企画展・スポット展示等を通して、市民及び来訪者に堺市の歴史文化を紹介することで、都市魅力の創出を図る。また、魅力的な企画展等を開催することで堺への集客促進や来館者増に寄与することを目的とする。									
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	博物館の基本展示である常設展示のほか、テーマをしほり深く掘り下げた内容を紹介する企画展等を開催する。また、これらの展覧会に付随する図録の作成や講演会などの関連事業も併せて実施する。なお、令和3年度からは、さかい利品の杜で実施していた展示系業務を当該事業に統合して実施している。									
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など										
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載										
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注者									
10	公民連携・協働事業										

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 開館1日あたりの観覧者数	人	目標値	200	200	300		
		実績値	158	162			
		達成率	79%	81%			
当該指標を選定した理由		開館日の増減で左右されない数値であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		展示観覧者総数／開館日					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
			令和2年度	令和3年度	令和4年度		
12 特別展・企画展等の開催回数 (利品除く)	人	目標値	5	5	5		
		実績値	5	5			
		達成率	100%	100%			
当該指標を選定した理由		観覧者の増加を図るためには、魅力ある特別展等の開催が必須のため。					
目標値の設定根拠・算出方法		当初の事業計画（展覧会等の開催計画）に沿った特別展・企画展等の開催回数					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	展示事業	事業番号	008-063
-------	------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	7,403	6,255	15,257	13,837	18,640	
13 財源内訳	国支出金				2,850	
	府支出金				0	
	市債				0	
	その他 (助成金・物品売払収入)	1,900	618	1,216	0	4,640
	受益者負担金(使用料、手数料等)	3,170	804	3,000	1,337	5,188
	一般財源	2,333	4,833	11,041	12,500	5,962
14 人件費 (b)	25,110	25,420	32,720	32,720	36,860	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	32,513	31,675	47,977	46,557	55,500	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
					R3	R4		
16 事業費内訳	謝礼金	R3 決算	675	675	展覧会運搬展示業務	R3 決算	3,934	3,488
		R4 予算	1,221	1,221		R4 予算	5,370	0
	旅費	R3 決算	543	543	広報資料製作業務	R3 決算	1,218	1,005
		R4 予算	717	717		R4 予算	1,660	0
	需用費	R3 決算	1,297	1,297	図録製作業務	R3 決算	2,567	2,334
		R4 予算	912	912		R4 予算	3,190	0
役務費	R3 決算	214	214	各業務委託料	R3 決算	594	594	
	R4 予算	200	200		R4 予算	1,000	800	
会場設営業務	R3 決算	2,685	2,240	使用料及び賃借料等	R3 決算	110	110	
	R4 予算	4,070	0		R4 予算	300	300	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 年間の観覧者数 (博物館 + 利晶の杜)	人	60,683	59,689
② 上記①にかかる年間経費	千円	31,675	46,485
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	522	779
備考 (算出についての説明等)	観覧者数は2館の展示観覧者数。		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開館日数が減り、観覧者数も令和2年度からさらに減少している。会期を短縮した企画展もあり、例年より数値は低いものとなった。また、この状況下では、積極的に周知・集客を図ることができない側面もあった。
【参考】観覧料等／観覧者数：3,469,900円／37,359人

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、堺の歴史・文化の魅力を展示を通じて十分に発信することはできなかったが、展示概要を動画配信し、常設展や企画展などの情報発信を行った。これにより今までは異なった年齢層や、遠方の方々へ、より広くの堺の魅力発信できたものと考えられる。